

HOPES

ホープス セカンド

2nd

田中さんは東京都出身。福島県立医科大学の大学院を平成23年に修了し、神奈川県立がんセンターで看護師として勤務。その後同級生らが立ち上げた訪問看護ステーション「なごみ」に加わり、平成28年から再び福島で、村内外の避難者の心のケアに関わりました。村と関わる日々の中で「飯館に恋をした」と語る田中さん。心のケアを必要とする人が気軽に仕事ができ

飯館に恋して♡なごみのカフェを

田中久美子さん（深谷）



「村カフェ753」ベーグルの形のモクモクが可愛いこのれんが営業中の目印

開店準備の進む「村カフェ753（なごみ）」。珈琲極久里の建物を借り、その風情を生かします。「極久里さんの協力があってこそ」と田中さん。「カフェのコーヒーも極久里さんの豆で入れます」。



チーズベーグル

あんこ入り

紅茶のベーグル

ほどよいモチモチ感と焼き立ての風味がたまらないベーグル。埼玉県でベーグルのお店を開いているこのレンピでつくっているそう…種類も豊富でどの試作品も魅力的。

る場所を村につくろうと決意し、昨年5月、村に移住しました。

新型コロナウイルスの感染

拡大に伴い、4月中旬のオープ

ンは延期に。ケアを必要と

する仲間の募集も当分は見

合わせですが、注文販売や

テイクアウトでのプレオーブ

ンを検討しています。「お店

の中で食べていただけるよう

になるのは、状況が落ち着い

てから」になりますが、パンの

試作をしながらラインアップ

を考えたり、本格的な開店

に向け店内を整えたりと、

忙しい毎日を送っています。

パンは、ベーグルの他、新地

町のパン店「ボヌール」のパン

職人・斎藤靖宏さん直伝の

コッペパンもおすすめ。珈琲

極久里のコーヒー豆や、クラ

フト作家の雑貨なども販売

する予定です。

村カフェ753（なごみ）

深谷字市沢193の1

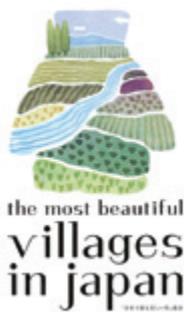
0244（26）7536

※4月21日現在の情報です。

〈編集後記〉

●季節は巡り、村内の花々も色鮮やかに輝いています。今年の春は、今までに経験したことのない春です。不安や心配で胸がしめつけられそうになっていませんか。こんな時だからこそ、何かひとつでも楽しいことを見つけて、乗り越えていきましよう！楽しい未来が待っているはず。（木幡）

●医療の最前線、生活インフラの現場で働く皆さんに言葉にならない感謝を感じます。そこに震災時の福島を支えてくださった内外の皆さんの姿がふつと重なるのは私だけでしょうか。感染者を一人でも減らす努力がエールになると信じて、できることを一つでも、と思う毎日です。（星）



飯館村は「日本で最も美しい村」連合に加盟しています。